

# ハウゼコ セミナー受講700名に

## 通気換気の研究会 「実務の課題」に挑戦

ハウゼコ(大阪府、神戸陸史社長)は2月19日、東京市ヶ谷の会議室で「住まいの屋根換気壁通気研究会座談会と、ハウゼコ技術セミナー」を開催、設計事務所やビルダー関係者ら約280名が受講した。

前半がセミナー、後半が公開座談会。同技術セミナーは昨秋から全国各地で開催され、東京が最終開催。受講者は合計680名に達したという。

セミナーではまず簡単な会社紹介。内製化率「99%」という工場と、実棟の研究設備も紹介された。同社はこうした設備を使って様々な研究に取り組んでおり、神戸社長は「暖かく湿った空気は横方向に動きにくい」「緩勾配の小屋根は狭くて温気が滞留しやすい」「天井面積の1600分の1という換気孔面積は、条件によってまったく足りない」といった課題を指摘した。

同社はこうした問題を抱える軒の出がない建物、外壁がパラペットとなる建物などに使える板金部材も、多く開発した。続いて行われたのが一般社団法人住まいの屋根換気壁通気研究会の役員による座談会。住宅外皮の耐久性向上などを目的に昨秋設立された団体に、本部をハウゼコ本社に置き、理事長は神戸社長。座談会では活動の方向性など話し合った。

参加したのは法人特別顧問の坂本雄三氏(建築研究所理事長、東大名誉教授)、顧問の石川廣三氏(東海大名誉教授)、同じく岩前篤(近畿大建築学部長)、理事長の神戸氏、専務理事の松尾和也氏(尚松屋設計室)。

坂本氏は「外皮の換気は置き去りにされている。設計者のための屋根や壁の研究会がない」と指摘、石川氏は「設計や建築の実務で困っていること、それを皆で研究していく」と話した。また石川氏は「屋根をかけるデザイン的に評価されない風潮」に苦言も。

研究会は法人個人の会費を募集中。詳しくは同

# 外国人向け瓦ツアー

## 東京五輪で都連が検討へ

東京都瓦工事業組合連合会(藤井禎夫会長、8団体173社)は2月24日、千代田区の富士見区民会館で平成27年度通常総会を開催し、約300万円の予算を含む新年度事業計画を決めた。

藤井理事長は懇親会で、「観光客向けに瓦屋根の見学ツアーを企画したい」と提案、今後役員会などで検討していきたいとした。

# 出席率向上で激論

## 年内に技能士会復活へ

埼玉県瓦工事業組合連合会(倉野喜八郎会長、104社)は2月19日、埼玉グランドホテル深谷で第29回定期総会を開催、総会の出席率向上などで白熱した議論を交わした。今回の出席者は49名で出席率は5割を切った。

出席率向上では、組合員から「開始時間を遅くしては」「土曜日なら出席しやすい」「出席したくないような内容に」など、多くの意見が出された。これらの意見に執行部は「(出席は)強制ではない」としながら、来年度の総会では出席率を向上させるため、開催曜日や開催時間、内容など「検討する」とした。

このほか総会では、技能士会の立ち上げを事業計画に盛り込んだ。倉野会長は「年内の立ち上げを目指す」とした。

# 青年部が試験、普及促す

## 胴縁使い地域工法

東京都かわらぶき技術推進協議会の総会で、役員改選で岩崎一夫会長が再任された。

福井県屋根工事業協同組合(横田長一理事長、42社)は2月23日、あわら市のグランディア芳泉で第45回通常総会を開催し、新年度も「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」の実行に努めることなどを決めた。

これに関連し青年部の

# 読者通信

52・3366)は4月11日〜5月24日の会期で特別展「天野喜孝展 想像を超えた世界」を開催する。

# 社名変更

株西井塗料産業(福岡市博多区)は3月1日、社名を「株式会社ニシイ」に変更した。

# グリーン

## さくらん

【東葛ゴルフコンペ】2月6日、かさまフォレストGC、13名4組、新ペリア



齊藤新理事長

た。今年度は、おもに内陸部の市町への棟情を行

移転 ハルモリックワークス(静岡市清水区)はこの

戦

# COLOR BEST

カラーベスト



サンちゃん

三州瓦 検索

# 三州瓦は地域ブランド認定製品です。

# 凍害・塩害に強い石州瓦

# 物に心を

